

自分を守る！

ビジネスにつなげる！

社会貢献をする！

27 浸水・山地崩壊を防いでいる例 / その他の事例

1.

2.

3.

4. その他事業者

ため池の貯水量の調整による洪水被害防止策

事例番号 214

戸沢村土地改良区

■業種：農業，林業

■取組の実施地域：山形県

- 山地と河川に挟まれた集落が続く山形県の戸沢村土地改良区では、集中豪雨等により河川の水位上昇による排水の遮断等により、床下浸水等の被害が数年に一度の割合で発生している。このような現状を少しでも軽減する目的から「ため池」に貯水機能を持たせることに着目し、平成 26 年度から土地改良施設である「ため池」を活用した洪水被害防止策を試験的に実施している。
- 具体的には、農業用灌漑用の土地改良施設である「ため池」の貯水量を事前に調整（減らす）しておくことで、集落内の洪水被害を軽減する取組を行っている。